

# グラウンドをきれいに整地しました！



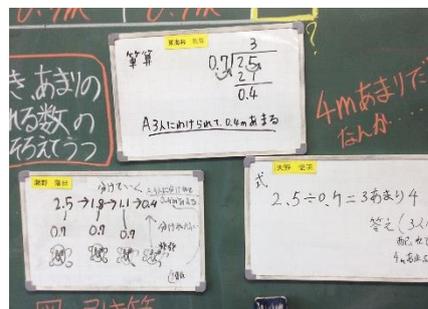
学校が再開されてから一か月が過ぎました。いろいろな制約がある中でも、子ども達は元気に学校生活を送っています。陸上大会も中止となり、放課後の練習もなくなったことから、職員でグラウンドのコースロープを取り外し、奥山技能士さんから整地作業をしてもらいました。きれいになったグラウンドで、走ったり、休み時間には楽しそうにサッカーをして遊んだりしています。

## おジャマします 授業拝見 お仕事拝見！

学校の教育活動の中心は毎日の授業です。前回の学校だよりで「アクティブラーニング」について触れましたが、そのような授業を目指し、頑張っている若手職員の授業を紹介します。今回は5年2組担任の佐々木先生です。



6月17日(水)2時間目、算数の授業におじゃましました。今日の問題は、「2.5mのリボンを1人に0.7mずつ配ります。何人に配れますか。」です。小数の割り算の筆算の仕方を学習した子ども達からは、「先生、割り切れないよ。」「これは余りが出るやつだ。」との声があがりました。そこで先生はすかさず、今日の課題「あまりがある小数のわり算のやり方を考えよう」ということに気づかせ、問題文に「また、あまりは何mになりますか。」という文を付けたしました。早速子ども達は、筆算や図を使って自分の考えをノートに書いていきました。先生はその中から3人の考えをホワイトボードに書かせ、黒板に貼り説明させていきます。真剣に聞き入り、発表が終わったら拍手をする姿はさすが5年生。それぞれの考えのよさに気づかせた後、なぜあまりは10倍した4ではなく、0.4になるのかという疑問が出されたところで時間になりました。佐々木先生が教職を目指したきっかけは、中学校の時の部活動の顧問の先生にあったということです。厳しくも温かく指導してくれたその先生にあこがれを抱き、教職の道に進んだ3年目の佐々木先生。情熱的な指導で子ども達のよさをどんどん引き出しています。



## 図書室からこんにちは！



図書室には休み時間、割り当てられた学年のたくさん子ども達がやってきて、本を借りたり読んだりしています。今年度、図書館の業務を担当するのは、西塚史子先生です。西塚先生は、「一冊でもいいから心に残る、大好きな本に出会い、中高生や大人になっても本を読み続ける人になってほしい。」という熱い思いを持って仕事に当たっています。たくさん本を読み、心を豊かにしてほしいと願っています。